



*学校便り作成にあたり、生徒の文章や写真を使用する場合があります。長田中学校個人情報取扱規程を遵守しておりますが、お気付きの点がありましたら学校までご連絡ください。

9月の生活目標・学習目標について

○生活目標「自分からさわやかにあいさつをしよう！」

1学期末の生活アンケート「進んであいさつをする習慣が身に付いている」の項目では、「そう思う」と回答した生徒の割合が、1年生は67%、2年生は71%、3年生は73%でした。「どちらかと言えばそう思う」を加えた肯定的な回答は、どの学年も95%を超えています。本校では、来校されたお客さんや業者の方から、生徒のみなさんのあいさつがたいへん素晴らしいとお褒めの言葉をいただくことが多く、本校のストロングポイントの1つです。



始業式では、本校のストロングポイントである「あいさつ力」をさらに高めるために「自分からあいさつをしよう」とお話したところ、今朝は昨日の2倍近い生徒のみなさんが意識して自分からあいさつをしてくれました。しっかり話を聴いて、言われたことをすぐに実行できる生徒のみなさんの姿に感心させられると共に、この聴く力と実行力がみなさんを大きく成長させていると感じました。後期の生活アンケートでは、自信を持って「そう思う」と回答する生徒がさらに多くなるようになることを期待します。

○学習目標「授業に集中して参加しよう」

生徒のみなさん、昨日今日の実力テスト、お疲れ様でした。夏休みの勉強の成果は十分に発揮できましたか。明日から通常の授業が始まります。比較的ゆっくりした夏休みの生活リズムから、通常の学校生活のリズムに切り替えるためには、1時間1時間の授業に「集中」することから始めてほしいと思います。最初は思った以上に疲れるかもしれませんがみんな同じです。休み時間にしっかり休んで、早くペースをつかみましょう。



1学期の生活アンケート「話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広めたりできていると思う」の項目では、「そう思う」と回答した生徒の割合が、1年生は52%、2年生は57%、3年生は63%でした。「どちらかと言えばそう思う」を加えた肯定的な回答は、どの学年も90%を超えていますが、「どちらかと言えばそう思う」から「そう思う」と生徒のみなさんがより肯定的な回答になるために、次の3点を意識して、授業に参加しましょう。

- ・単語ではなく文章で発言しよう
- ・条件に合わせて自分の言葉でまとめてみよう
- ・根拠を明らかにしながら発言しよう

中学生・高校生のみなさんへ

～不安や悩みを話してみよう・文部科学大臣からのメッセージ～

もうすぐ夏休みが終わりますが、みなさんはどんな気持ちでしょうか。進路の問題で悩んだり、お父さん、お母さんなどご家族との関係、あるいは友人関係などで、不安や悩みを抱えている人はいませんか。

みなさんだけでなく、誰にでも悩みや不安はあります。悩みや不安を一人で抱え込まず、家族、先生、スクールカウンセラー、周りの友達など、信頼できる人にあなたの悩みを話してみませんか。話を聞いてもらうだけでも、心がすっと軽くなることもあります。

周りの人に相談しづらいときは、電話やメール、ネットで相談できる窓口もあります。人に相談することは決して恥ずかしいことではなく、生きていく上でとても大切なことです。以下で紹介している相談窓口では、いつでもあなたの悩みを聞いてくれる人がいます。

もし、あなたの周りに元気がない友達がいたら、積極的に声をかけて、信頼できる大人につないでください。また、自分や友人が悩みや不安を抱えた時に相談できる機関として身近なところにもどのようなところがあるのか調べてみましょう。

・相談窓口の紹介動画 <https://youtu.be/CiZTk8vB26I>

・電話やメール、ネット等の相談窓口 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm

(リンク先には警察、児童相談所等の相談窓口一覧もあります。)